

平成 29 年 4 月 14 日

「ピョンチャン 2018 パラリンピック冬季競技大会 日本代表選手団 結団式・壮行会ならびに記者会見」に関する企画競争の実施について

標記について、企画競争への参加を希望する社は、以下に記載する内容に基づき、必要とされる資料を提出してください。

1. 委託業務名

ピョンチャン 2018 パラリンピック冬季競技大会 日本代表選手団 結団式・壮行会ならびに記者会見の企画提案・実施に関する業務委託

2. 業務委託の目的

- (1) 日本代表選手団としての自覚と誇りを促し、選手団としての一体化を図る。
- (2) 日本代表選手団への激励、モチベーションアップを促進する。
- (3) パラリンピック・ムーブメントの普及・啓発のための積極的なPRを展開する。
- (4) 東京 2020 パラリンピック競技大会に向けた国民の気運を醸成する。

3. 事業委託内容

(1) 業務

結団式・壮行会及び記者会見の企画、運営、会場手配、広報、報告など、本事業の実施に伴う全ての業務を一社に委託する。

(2) 経費

①本事業の実施に伴う JPC 予算額は、会場費込みで 2,000 万円（税込）を上限とする。

②予算外のオプション提案も可とする。

*帰国記者会見、解団式などの業務は、本事業には含まれない。

4. 企画骨子

(1) 結団式：従来からの式次第を継承し、厳粛な式典とする。

(2) 壮行会

①内容：上記「2.業務委託の目的」に沿ったものとする。なお、選手に過度な負担をかけない（アスリートファースト）よう配慮すること。

②想定参加者：合計約 450～500 名（内訳は以下のとおり）

a.日本代表選手団：選手・役員：約 450～100 名

b.政府・国会議員、関係団体、スポンサー関係、特別招待者等：約 400 名

（注）一般参加者は募集しない。

5. 日時・会場

(1) 日時：平成 30 年 2 月 26 日（月）を想定

(2) 会場：都内ホテルまたは都内イベントホールなど

(3) 壮行会の形式：立席・軽食方式

6. 委託業者の選定

提出された企画内容および経費内容等を受け、日本パラリンピック委員会で審査し委託業者を決定する。

7. 今後のスケジュール

<2017年>

4月14日（金） 募集開始

4月18日（火） 午前中 質問受付

※質問は書面にて下記宛に行うこと（メール可）。

日本パラリンピック委員会 担当：黒田 mk0226@jsad.or.jp

4月20日（木） 質問回答

※質問の内容が重要と判断される場合は、公平性を保つため日本パラリンピック委員会より各社へ質問及び解答を開示する場合があります。

4月28日（金） 参加申込及び企画提案書の受付締切

①企画の全体内容（A3・2枚）

②事業の企画案・実施計画・実施体制・ムーブメント推進

（A4・20枚以内）

③業務経費見積書（内訳を記載）

④提出締切時間 17時

⑤提出部数（企画の全体内容・事業企画案それぞれ10部）

⑥提出先（持参）：岩坪（総務部）、屋敷（強化部）

5月12日（金） 各社より企画プレゼンテーション

（各社1時間、出席者は5名以内、場所：当協会4階会議室）

5月中旬 委託業者決定・電子メールで結果を通知。

8. 守秘義務

本業務を遂行する上で知りえた情報については、当協会の承認を得ることなく第三者にもらしてはならない。

9. その他

- (1) 企画書提出をもって参加申込とする。
- (2) 企画書作成にかかる経費は、提出者の負担とする。
- (3) 提出された企画提案書等については、選考結果にかかわらず返却しない。
- (4) 委託業者の決定後、提案内容について協議の上、一部修正する場合がある。
- (5) JPSA オフィシャルパートナー及び東京2020 スポンサー関係については、別途、東京2020とJPCで協議する。
- (6) 5月12日（金）のプレゼンテーションの順番・時間は、5月8日（月）以降に連絡する。
- (7) 審査内容に関する質問や審査結果に関する意義の申し立ては受け付けない。

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会

【実行責任者】 JPSA 東京2020パラリンピック推進本部 本部長 高橋秀文

【運営事務局】 推進リーダー 黒田（強化部）

推進メンバー 岩坪（総務部）、屋敷（強化部）、赤星（企画情報部）、高柳（推進部）

※ 本事業の問い合わせ TEL03-5939-7021